

伊藤明生	教授
------	----

教育業績	
1 担当した授業	
	新約聖書概論 , 新約聖書研究 新約聖書緒論 NT Text (Greek) 聖書解釈学
2 作成した教科書、教材、参考書	
ホームページ上で公開	http://homepage.mac.com/akioito58112/Menu79.html
3 教育内容・方法の工夫	(教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用)
4 教育関連の委員会など	
5 課外活動など授業以外での教育的貢献	
「わわわ」公園伝道サークル顧問	
お茶の水エクステンション「ガラテヤ人への手紙」	
6 その他の教育活動	(公開講座講師、学外での教育関連の活動、養育実践に関する受賞など)

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
「捨てられた石」と「つまずきの石」-「石」なるキリスト-	EXEGETICA	18号	聖書釈義研究会	2007.12	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
SBL international meeting	An Argumentative Function of gar in Paul's Epistle to Romans	Society of Biblical Literature	ウィーン	2007.9-12	サバティカル研究
SBL annual meeting	“For...For...For...”: A Convergence of Relevance Theory, Functional Grammar and History of Interpretation Against Romans 1:16-17 as Letter Thesis	Society of Biblical Literature	サンディエゴ	2007.11.17-20	
ヘレニズム時代におけるモーセ五書本文伝承史		ヘレニズム時代におけるモーセ五書本文伝承史国際研究集会組織委員会	東京	2007.8.28-31	
聖書釈義研究会	「石」なるキリスト	聖書釈義研究会	川崎	2007.9.3-4	
聖書釈義研究会	「新約聖書の望みについて」	聖書釈義研究会	川崎	2007.12.28-29	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的		実施期間	備考	

5 所属学会・研究会・社会的活動
所属学会
日本新約学会
Society of Biblical Literature
聖書釈義研究会
International Organization for Septuaginta and Cognatge Studies
主な出席研究会、他の研究活動
聖書釈義研究会
新改訳拡大編集委員会
国際聖書フォーラム（6月27 - 28日）
社会的活動

稲垣久和

教授、共立基督教研究所長

教育業績

1 担当した授業

キリスト教哲学概論、キリスト教哲学概論、科学と宗教、宗教哲学、キリスト教公共福祉学入門

2 作成した教科書、教材、参考書

3 教育内容・方法の工夫 (教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用)

新科目「キリスト教公共福祉学入門」(5人の教師によるチーム・ティーチン)をコーディネートした。

4 教育関連の委員会など

福祉専攻会議を毎週実施し、新カリキュラムを形成した。

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

6 その他の教育活動 (公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など)

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル（共著等の場合）	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
国家・個人・宗教 - 近現代日本の精神			講談社	2007.12	
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体（学会誌・雑誌名等）	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
安心・安全概念と公共哲学	21世紀ひょうご	第2号		2007.4.1	
市民の政治参加の根拠	Emergence 創発	第12巻1号	共立基督教研究所	2007.10.30	
公共記憶と和解のために	宗教研究	351（第80巻第4号）			
スピリチュアリティと平和	平和研究	第32号			
キリスト教公共福祉とはなにか	共立パンフレット	4号	共立基督教研究所	2008.2.1	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
キリスト教と世界平和	講演	日本キリスト教文化学会	広島女学院大学	2007.11.3-4	
和と公共幸福	講演	ユネスコ・国連大学	京都国際会議場	2007.11.4-7	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
3 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
日本基督教学会（理事）					
比較思想学会（幹事）					
日本宗教学会					
日本平和学会					
キリスト教社会福祉学会					
ポパー哲学研究会					
主な出席研究会、他の研究活動					
宗教の公共性研究会、キリスト教公共福祉研究会、科学と宗教研究会（以上、共立基督教研究所）					
NPO公共哲学研究会					
社会的活動					

岩田三枝子

講師

教育業績

1 担当した授業

キリスト教世界観I、キリスト教世界観II、西洋思想史、女性と社会、国際キリスト教学入門、聖書学英書講読、キリスト教倫理、異文化間コミュニケーション、地域研究序説、基礎演習

2 作成した教科書、教材、参考書

3 教育内容・方法の工夫 （教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）

パワーポイント（プロジェクター）の使用：文字だけではなく、特に西洋思想史などでは、絵画や建物の写真などを効果的に見せることができる。

ビデオ、DVDの使用：講義だけでは理解しにくい部分を、ビデオやDVDの活用で補う。特に西洋思想史では効果的。

小テスト：単元ごとに小テストを実施することにより、学生が授業に集中するモチベーションともなる。また、単元ごとの復習の機会となる。西洋思想史で実施。

ディスカッション：講義内容に応じて、ディスカッションペーパーを用意しておく。そこには、講義に関連した質問事項があり、まずは自分で考えた後、小グループで質問に回答するかたちで持つ。講義内容の復習、確認にもなる。また、小さな学校という利点から、クラスメート同士は互いに知り合いなので、ディスカッションも話が弾みやすいようだ。特に、キリスト教世界観のクラスでは効果的。

ゲストスピーカー：教室での講義だけでは実感が持ちにくい内容の際に、当事者を招いて現場からの話をしていただく。キリスト教世界観、女性と社会、国際キリスト教学入門、異文化間コミュニケーションなどで実施。

ミニットペーパー：毎回、講義に関連した内容から、小さなお題を出し、回答してもらう。次回のクラスの初めに、匿名でそのペーパーの回答を紹介したり、コメントを付けたりする。アイスブレイキングにもなり、学生からのダイレクトな反応も確かめられる。異文化間コミュニケーションなどで実施。

学生による発表：学期中間に提出されたレポートの中から優秀な学生2, 3人のものを選出し、クラスの中で発表してもらう。教員側がレポート提出にあたり意図していたことは何か、優秀なレポートとはどういうものかを、説明するよりも実際のレポートに触れる方が効果的。また、選出された学生にとっては、励ましにもなると思う。

資料の配布：授業のスケジュール、課題、推薦文献、講義内容などをまとめた資料を小冊子風にして、最初のクラスで配布。学期がどのように進んでいくのかや課題を一目で確認でき、学生にとっての学期全体の計画作りにも役立つと思っている。

4 教育関連の委員会など					
学習支援プログラム担当					
異文化実習委員会					
5 課外活動など授業以外での教育的貢献					
ブラックゴスペル部顧問					
6 その他の教育活動 (公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など)					
研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
国際聖書フォーラム2007		財団法人日本聖書協会	東京国際フォーラム	2007.6.27-28	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
日本基督教学会					
賀川豊彦学会					
主な出席研究会、他の研究活動					
社会的活動					

岡村直樹

准教授

教育業績

1 担当した授業

現代神学、組織神学1、キリスト教史2、基礎演習、ユースミニストリーの神学と実践、説教演習、Religion and Society

2 作成した教科書、教材、参考書

3 教育内容・方法の工夫 (教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用)

担当するすべてのクラスでパワーポイントを使い、講義アウトラインや画像、動画を用いた講義を行っている。

学期はじめから終わりまで、均等に課題やプレゼンテーションを配置したポートフォリオ式評価を実践している。

学生のクラス参加を促すため、グループ・プレゼンテーション等に力を入れている。

4 教育関連の委員会など

教育研究・カリキュラム委員会、学習支援クラス担当教員

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

6 その他の教育活動 (公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など)

2007年9月、お茶ノ水エクステンション「キリスト教公共福祉」講師

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
齢を重ねることの意味	いのちのことば	2007年7 - 9月号	いのちのことば社	2007.7-9	
A Grounded Theory Research on a Group of Japanese Students at a Christian University in California and their Personal Religious Transformations	キリストと世界	18号	東京基督教大学	2008.3	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
宗教教育学会全米学会	Intercultural Encounters as Religious Education	Religious Education Association	米国、ボストン	2007.10.5-7	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
Religious Education Association (USA)					
American Academy of Religion (USA)					
福音主義神学会					
科学と宗教研究会(共立基督教研究所)					
主な出席研究会、他の研究活動					
社会的活動					

金子 毅	助手
------	----

教育業績	
1 担当した授業	
2 作成した教科書、教材、参考書	
3 教育内容・方法の工夫	(教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用)
4 教育関連の委員会など	
5 課外活動など授業以外での教育的貢献	
6 その他の教育活動	(公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など)
埼玉大学教養学部非常勤講師〔民俗学特殊講義	、日本文化特殊講義
国士館大学21世紀アジア学部非常勤講師〔日本の民俗〕	、文化人類学演習
佛教大学通信教育課程非常勤講師〔地域文化演習2〕	、文化人類学演習
	、民族誌

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
霊はどこにいるのか	心霊スポットに見るトポス - 霊的磁場に作用するまなざし	一柳廣孝・吉田司雄 共編	青弓社	2007	「消費」「開発」という観点から「心霊スポット」と呼ばれる場所の性格として、「日本列島改造」と高度成長期、そしてバブル期にかけて「改変」された場所の歴史性に注目して、筆者が収集したいくつかの事例から聖俗遊という3つの局面を抽出し、心霊スポットを構成する「権力」の問題について論じた。(92 - 111頁)
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
第1章 社会生活 . 社会生活	吉川地区の民俗	吉川市史調査報告書 第5集	吉川市教育委員会	2008.2	
書評：矢野敬一 『慰霊・追悼・顕彰の近代』	口承文芸研究	第30号	日本口承文芸学会	2007.3	
情と理の知をめざして	本と社会	第14号	人文ネットワーク (新評論社編集部)	2007.8	
日本的「安全」は救いとして感得され得るか？ - 高度成長期における社員教育システムの検討から	宗教と社会	第13号	「宗教と社会」学会	2007.6	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考

4 前項以外の研究旅行			
旅行先	目的	実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動			
所属学会			
地域社会学会			
日本民俗学会			
日本文化人類学会（旧・日本民族学会）			
「宗教と社会」学会			
日本口承文芸学会			
主な出席研究会、他の研究活動			
平成17-19年度科学研究費補助金（基盤研究C、研究代表者・金子毅） 「セーフティ・ファーストをめぐる職業倫理の構築 米国における技術文化スローガンの創始」			
平成19-20年度科学研究費補助金（基盤研究B、研究代表者・中牧弘允）「産業と文化の経営人類学的研究」、研究協力者			
社会的活動			
埼玉県吉川市史編集委員【民俗：社会伝承】			

倉沢正則

教授、学長

教育業績

1 担当した授業

伝道学、宣教学、世界宣教史、Mission in Biblical Perspective

2 作成した教科書、教材、参考書

3 教育内容・方法の工夫 （教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）

パワーポイントによる授業とハンドアウト

4 教育関連の委員会など

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

6 その他の教育活動 （公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など）

世界宣教戦略会議講演 2007年8月13日

女子聖学院中・高等部チャペル講演 2007年10月15日、18日

「信教の自由」講演（主催：日本同盟基督教団国家委員会ほか） 2008年2月11日

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
公開講演会	日本伝道のこれから：家の教会運動の 実践神学的検討	日本福音主義神学会 中部部会	名古屋	2007.5.14	
春の研究会		日本福音主義神学会 東部部会	東京	2007.5.28	
秋の研究会		日本福音主義神学会 東部部会	東京	2007.12.3	
研究会		日本宣教学会	東京	2007.6.30	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的		実施期間	備考	
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
日本福音主義神学会					
日本宣教学会					
主な出席研究会、他の研究活動					
日本福音主義神学会東部部会春・秋の研究会					
日本宣教学会研究会					
草の根指導者育成研究会、千葉県キリスト教史研究会(本学付属・国際宣教センター主催)					
社会的活動					
福音自由関東6教会主催新年合同講演会 2008年1月13日 越谷コミュニティーセンター					

櫻井囃郎

教授

教育業績

1 担当した授業

神学入門、組織神学2、キリスト教弁証学、キリスト教倫理、コンテクスチャリゼーションの神学、法学、教会と法律

2 作成した教科書、教材、参考書

キリスト教倫理教材『基督者の行為と規範』（旗315）

コンテクスチャリゼーションの神学教材『日本人の宗教性と法意識』（旗310）

コンテクスチャリゼーションの神学教材『格差社会とパワハラ』（旗311）

神学入門教材『噛めば噛むほど味が出る神学入門・食の神学』（旗313）

神学概論特講教材『「罪の許し」を考える』（旗314）

講演資料『信教の自由と宗教法人』（旗308）

講演資料『信教の自由と宗教法人』（旗308）

講演資料『否（ノー）の言える基督者』（旗312）

講演資料『聖書で学ぶ遺言の意味』（旗316）

講演資料『死んでも生きる言葉』（旗317）

講演資料『預言者という自覚』（旗318）

講演資料『聖書から憲法を考える』（旗319）

3 教育内容・方法の工夫 （教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）

「神学入門」受講生を対象に実地教育として「日本正教・ニコライ堂」見学を実施。

「組織神学」受講生を対象に実地教育として「氷川神社」見学を実施。

「基督教弁証学」受講生を対象に実地教育として「鹿島神宮」見学を実施。

4 教育関連の委員会など

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

意欲ある学生に対して自主ゼミ「神学総合ゼミナール」を主宰。毎週の通常演習のほか、社会見学、実地体験などを実施。社会見学としては「宗吾霊堂」「宗吾様一代記館」「東京ジャーミー（モスク）」見学を実施。また、創価学会牧口記念会館・創価大学・東洋哲学研究所を見学し、責任者による説明を聞き、研究所で所員と討論に参加。

6 その他の教育活動 （公開講座講師、学外での教育関連の活動、養育実践に関する受賞など）

4 - 7月、東京基督神学校において、「契約神学」講義。

9 - 12月、東京基督神学校において、「人間学」講義。

5月、中央日本聖書学校において、「神学入門」講義。

9月、中央日本聖書学校において、「神学概論特講」講義。

4月、キリスト新聞社主催の公開講座（千葉市）で講演。演題「信教の自由と宗教法人」。

4月、キリスト新聞社主催の公開講座（横浜市）で講演。演題「信教の自由と宗教法人」。

5月、緊急講演会（本学）において講演。演題「否（ノー）の言える基督者」（共立基督教研究所・基督教徒日本文化研究会）

10月、石川県・内灘聖書教会において「生と死のセミナー」講演。

11月、千葉県・千葉福音教会において「基督者の品格」講演。

2月、福音伝道教団・信教の自由を考える研修会において講演

3月、香川県・高松教会において「団塊の世代、これからが本番」講演。

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル（共著等の場合）	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
広告のCSR	「広告と契約の責任」 「広告と販売の法」	川越・疋田編	生産性出版	2007	
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体（学会誌・雑誌名等）	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
論文					
牧会における贖罪論の誤適用	聖書カウンセリング研究	1号	聖書カウンセリング研究会	2007.6	
基督との契約	キリストと世界	18号	東京基督教大学	2008.3	
赦されない罪	基督神学	20号	東京基督神学校	2008.3	
記事					
ネット広告の審査と広告媒体の責任	国民生活	7月号	国民生活センター	2007.7.1	
雑誌表紙の有名店とパブリシティ権	編集会議	4月号	宣伝会議	2007.4.1	
歌詞に付け加えた語り	編集会議	5月号	宣伝会議	2007.5.1	
経済誌に掲載の「マニュアル」の転用	編集会議	6月号	宣伝会議	2007.6.1	
執筆者に対する高額の賠償金請求	編集会議	7月号	宣伝会議	2007.7.1	
2007年問題を論じる経済誌の記事	編集会議	8月号	宣伝会議	2007.8.1	
秘仏写真集は寺院の権利を侵害するか	編集会議	9月号	宣伝会議	2007.9.1	
氏名の逆表示は人権侵害・差別か	編集会議	10月号	宣伝会議	2007.10.1	
金融商品の広告・経営破綻の損害は	編集会議	11月号	宣伝会議	2007.11.1	
他社法令集を抜粋して作成した法令集	編集会議	12月号	宣伝会議	2007.12.1	
信託法の全面改正	宣伝会議	4月号	宣伝会議	2007.4.1	
教育基本法の全面改正と学校教育法の一部改正	宣伝会議	5月号	宣伝会議	2007.5.1	
犯罪による収益の移転防止に関する法律	宣伝会議	6月号	宣伝会議	2007.6.1	
日本国憲法の改正の手續に関する法	宣伝会議	7月号	宣伝会議	2007.7.1	
地理空間情報の活用の推進	宣伝会議	8月号	宣伝会議	2007.8.1	
エコソーリズム推進法	宣伝会議	9月号	宣伝会議	2007.9.1	
電子記録債権法	宣伝会議	10月号	宣伝会議	2007.10.1	
統計法の全面改正	宣伝会議	11月号	宣伝会議	2007.11.1	
更生保護法	宣伝会議	12月号	宣伝会議	2007.12.1	

望楼（冤罪）	キリスト新聞		キリスト新聞社	2007.4.28	
望楼（詐欺）	キリスト新聞		キリスト新聞社	2007.6.16	
望楼（嘘社会と伝道責任）	キリスト新聞		キリスト新聞社	2007.8.4	
望楼（原爆の日）	キリスト新聞		キリスト新聞社	2007.9.22	
律法や法律・規制にどう対処？	キリスト新聞		キリスト新聞社	2007.10.6	
「牧師館」はどんな位置付けにあるの？	キリスト新聞		キリスト新聞社	2007.11.3	
献金袋に課税とは？	キリスト新聞		キリスト新聞社	2007.12.1	
マジックのタネの公開	編集会議	1月号	宣伝会議	2008.1.1	
ネット上の著作物の著作権	編集会議	2月号	宣伝会議	2008.2.1	
自費出版とは何か？	編集会議	3月号	宣伝会議	2008.3.1	
食育基本法	宣伝会議	1月号	宣伝会議	2008.1.1	
映画著作権の延長	宣伝会議	2月号	宣伝会議	2008.2.1	
労働契約法	宣伝会議	3月号	宣伝会議	2008.3.1	
高齢者の教会出席	キリスト新聞		キリスト新聞社	2008.1.19	
聖書注解書の読み方	キリスト新聞		キリスト新聞社	2008.2.16	
集合ポストへのチラシの配布	キリスト新聞		キリスト新聞社	2008.3.15	

3 学会・研究集会等への出席

集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
宗教学学会		宗教学学会	日本大学	2007.6.1-2	
21世紀政策研究会		21世紀政策研究会	東京ステーション ホテル	2007.7.3	
基督教と日本文化研究会		基督教と日本文化研究会	西船橋教会	2007.7.12	
日本リスクマネジメント学会		日本リスクマネジメント学会	専修大学	2007.9.15-16	
日本基督教学会		日本基督教学会	京都大学	2007.9.19-21	
日本私法学会		日本私法学会	専修大学	2007.10.6-7	
宗教学学会		宗教学学会	松山大学	2007.11.16-17	
日本福音主義神学会西部部会		日本福音主義神学会 西部部会	神戸改革派神学校	2007.11.25-26	

4 前項以外の研究旅行			
旅行先	目的	実施期間	備考
虎ノ門パストラル	憲法シンポジウム(受講)	2007.4.26	
護国寺	チベット・スピリチャル(受講・見学)	2007.5.4	
学士会館	学士会講演「地球学的人間論」(受講)	2007.5.10	
東京ジャーミー	見学・受講	2007.5.19	
羽生市郷土資料館・さきたま博物館	見学	2007.5.30	
学士会館	学士会講演「先祖返りするロシア」(受講)	2007.6.11	
鹿島神宮	見学・受講	2007.6.16	
川越市立博物館	見学	2007.6.24	
高野山大学大学院文学研究科	受講	2007.6.28-29	
妙法生寺	見学	2007.7.1-2	
21世紀政策研究会	討論	2007.7.3	
アメリカ合衆国ハワイ州	Polynesian Cultural Center ほか見学	2007.7.16-20	
モーゼの墓	見学	2007.7.22	
高野山大学大学院文学研究科	受講・研究報告	2007.8.1-3	
国立科学博物館・東京都美術館	「インカ・マヤ・アステカ展」「トプカプ宮殿展」見学	2007.8.17	
アメリカ合衆国カリフォルニア州	Creation Research Museum, Natural History Museum, California Missions ほか	2007.8.21-9.3	
高野山	見学	2007.9.27-29	
ザビエル公園ほか	見学	2007.10.16	
氷川神社	見学・受講	2007.10.20	
ニコライ堂	見学・受講	2007.10.27	
イタリア大使館・日伊協会	特別研修事前調査・手続	2007.10.30	
牧口記念会館・創価大学・東洋哲学研究所	見学・受講・研究会	2007.11.6	
イタリア・バチカン	イタリア・バチカン各地教会実態調査	2007.12.4-12	
沼津市歴史資料館ほか	見学	2007.12.18-19	
在主庵	見学・体験・受講	2007.12.27	
21世紀政策研究会	討論	2008.1.17	
21世紀政策研究会	討論	2008.1.23	
遍路研究会	見学・体験	2008.2.26-28	
金毘羅宮・善通寺ほか	見学	2008.3.7-8	
恵泉女学園大学	見学	2008.3.25	
中華人民共和国四川省	仏教遺跡および寺院・博物館ほか見学	2008.3.27-4.2	

5 所属学会・研究会・社会的活動
所属学会
日本福音主義神学会
日本基督教学会
日本私法学会
宗教法学会
日本広告学会
日本リスクマネジメント学会
主な出席研究会、他の研究活動
基督教と日本文化研究会
広告と法研究会
社会的活動
印西市・印西市立図書館協議会・委員
産業広告協会・産業広告アカデミー・委員
日本長老教会・東関東中会・教師試験委員会・委員（委員長）
低血糖症友の会・監事
Japanese Christian Businessmen Network of Southern California・顧問

J. ランドル・ショート

講師

教育業績

1 担当した授業

旧約聖書研究（モーセ五書）、キリスト教倫理（チームティーチング）、ヘブル語I、ヘブル語II、ヘブル語III、
Old Testament Overview、Old Testament Cultural Context

2 作成した教科書、教材、参考書

3 教育内容・方法の工夫（教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）

TCIオンラインを活用：フォーラム、資料提供、学生による授業評価、など

4 教育関連の委員会など

アジア神学コース教務担当、教育研究・カリキュラム委員会

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

6 その他の教育活動（公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など）

“ The Story of David ’ s Rise as Political Apology: A Reconsideration. ” 東京基督教大学ファカルティフォーラム、2007年9月3日

「モーセ五書による福音」（5回の講義）東京基督教大学高座エクステンション、2007年10 - 11月

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル（共著等の場合）	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体（学会誌・雑誌名等）	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
編者（Jae-Hyun Kimとの共同編集）	KIATS Theological Journal	3巻1号	Korea Institute for Advanced Theological Studies	2007.8	
編者（Jae-Hyun Kimとの共同編集）	KIATS Theological Journal	3巻2号	Korea Institute for Advanced Theological Studies	2008.3	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
聖書釈義研究会		聖書釈義研究会	神奈川県川崎市	2007.12.28- 29	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
Society of Biblical Literature					
主な出席研究会、他の研究活動					
社会的活動					
キリスト聖書神学校にて「歴史書」を講義					

杉谷乃百合

准教授

教育業績

1 担当した授業

心理学I、心理学II、女性と社会（ティームティ チング）、社会福祉概論（ティームティーチング）、キリスト教教育I、キリスト教教育II、キャリア教育、インターンシップ、Christian Education、Psychology I、Psychology II

2 作成した教科書、教材、参考書

全ての講義をパワーポイント化。

3 教育内容・方法の工夫 （教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）

担当授業科目は、シラバス化を通し授業の意義、ゴール、講義スケジュール、評価を明確化し、学生の学習のオーガニゼーション、プランニング等を促進、サポートしつつ学生の自己調整学習を促進も学業の一環として重視している。

インターアクティブな教育手法を積極的に取り入れて、学生の参加を促す授業の形成を目指している。

4 教育関連の委員会など

学生課学生相談室室長として、学生面接、カウンセラーのスーパービジョン、「学生相談室便り」発行を定期的にも実施。ファカルティ・スタッフディベロップメントとして毎年「精神ケア学び会」の開催。

企画課課長として、進路指導プログラム「キャリアかい？」を毎学期主催。このプログラムは2008年度から新入生必須科目「キャリア教育」としてカリキュラム化される。

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

毎週最低6時間をオフィスアワーとし、教育活動、人生相談、交流の時間として学生に提供。

6 その他の教育活動 （公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など）

2008.2 Reachig Japanese for Christ Conference: Seattle,USA, “ Buildig Community ” (Workshop)

2007.9 東大宮福音自由教会、「現代の若者の心」（ワークショップ）

2007.4 『幸いな人』誌に“ いじめ ” 執筆

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
Academic Self-Regulation and Campus Living	Humanization of Education		The Sochi Academy	2007	
Self-Regulation	キリストと世界	18号	東京基督教大学	2008.3	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
日本学生相談学会		日本学生相談学会	山梨県	2007.7	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
Seattle Pacific University				2007.7-9	
Seattle Pacific University				2007.1-3	
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
American Educational Research Association					
日本心理臨床学会					
日本学生相談学会					
主な出席研究会、他の研究活動					
科学と宗教研究会(共立基督教研究所)					
社会的活動					
社会福祉法人「四恩会」昭和保育園理事					
宗教法人・日本ナザレン教団 昭和町教会役員					

西岡 力

教授、国際キリスト教学科長

教育業績

1 担当した授業

韓国語1 , 韓国語1 、韓国語2 、韓国語2 、東アジア概説、韓国文化論、近代国際関係史(日韓)、社会と宗教(韓国)、地域研究序説、異文化実習、日本宣教実習、実践神学実習

2 作成した教科書、教材、参考書

3 教育内容・方法の工夫 (教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用)

4 教育関連の委員会など

国際キリスト教学科新カリキュラム検討委員会責任者

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

6 その他の教育活動 (公開講座講師、学外での教育関連の活動、養育実践に関する受賞など)

研究業績

1 単行本

書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
よくわかる慰安婦問題		単著	草思社	2007.6	慰安婦問題の入門書、歴史的事実と1991年以降、この問題が国際問題化し多くの誤解が積み上げられていくプロセスを論争に加わった筆者の体験をベースとして分かりやすく解説し、新たな官房長官談話を出すべきと言う政策提言をした。
中国の台頭とそのインパクト. 2	金正日政権の核実験と日本の対応	小林熙直研究代表	亜細亜大学 アジア研究所	2007	

2 論文・記事

論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
「六カ国協議」日本は置き去りにされたのか	正論	(通号 421)	産経新聞社	2007.4	
捏造で国を売る朝日新聞	Will	通巻29	ワック	2007.5	
北朝鮮には圧力をかけ続けるしかない	正論	(通号 425)	産経新聞社	2007.8	
今こそ「反日宣伝工作」に対抗するシンクタンクを	正論	(通号 427)	産経新聞社	2007.1	
どうしても言いたい! 拉致隠蔽に群がった政・官・マスコミへの根本的不信[含 解説 黙殺された「命懸けの叫び」]	正論	(通号 428)	産経新聞社	2007.11	
前進した韓国「保守派」の戦い	明日への選択	(通号 265)	日本政策研究センター	2008.2	
「価値観外交」で反日キャンペーンを突き崩せ	正論	(通号 432)	産経新聞社	2008.3	

3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
NK会（ノース・코리아研究会）					
主な出席研究会、他の研究活動					
社会的活動					
北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会（救う会）常任副会長					

Joseph Poulshock

教授

教育業績

1 担当した授業

Integrated English Advanced & Intermediate, Expository Writing, Linguistics, Philosophy and Theology of Music

2 作成した教科書、教材、参考書

BeeOasis.com (a magazine of big things in basic English)

BeeOasis presents graded stories in the liberal arts and sciences for learners of English.

Between 2007 and 2008, I wrote or edited over 100 stories for BeeOasis.

BeeOasis stories are presented online digitally, and in print for use in classroom contexts.

3 教育内容・方法の工夫 (教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用)

1. Creating a graded curriculum that focuses on the dynamic themes of the liberal arts and sciences (LAS).

2. Providing students multiple means to interact with this content in print, online, with and with audio.

3. Providing various locations for learners to interact with this content, in class, at home, with mobile phones.

4. Testing learner acquisition of high frequency vocabulary that they meet in these LAS texts.

5. Comparing learner attitudes regarding LAS content and traditional graded readers.

4 教育関連の委員会など

The Committee for TCU's academic journal: Christ and the World.

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

NA

6 その他の教育活動 (公開講座講師、学外での教育関連の活動、養育実践に関する受賞など)

Teaching part-time at Keio University and Saint Luke's International Hospital.

At these 2 locations, I have also applied the educational method listed in #3 above.

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
TESOL Teachers of English to Speakers of Other Languages (Global Organization)					
JALT The Japan Association for Language Teaching					
主な出席研究会、他の研究活動					
社会的活動					

宮脇聡史

准教授

教育業績

1 担当した授業

政治学、国際関係論、東南アジア概説、社会と宗教（東南アジア）、近代国際関係史（東南アジア）、異文化実習、地域研究序説、Crucial Issues in Asia

2 作成した教科書、教材、参考書

各回ごとのシラバスを作成し、配布している。

3 教育内容・方法の工夫（教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）

教材用の写真撮影、収集、編集と、授業におけるプロジェクタ等の活用。

視聴覚教材の収集と活用。

ディスカッションや個別発表の頻度を高め、参加型に近い形を目指した。

教材を明示し、内容の成果を明確化した。

複合的な課題を設定することで、学びの総合性を高めることに努めた。

適宜参加者の意見を聞き、取り入れる機会を設けた。

4 教育関連の委員会など

異文化実習委員会

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

Helping Hands for the Needy（学生サークル）顧問

6 その他の教育活動（公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など）

放送大学面接授業（フィリピン語）

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
フィリピン・カトリック教会の公文書における「他者」	キリストと世界	18号	東京基督教大学	2008.3	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
フィリピン研究会第12回全国フォーラム	シン枢機卿は、本当はどこまで、どんな影響力があったのか?(序論的考察)	第12回全国フォーラム準備委員会	広島国際学院大学	2007.6.30-7.1	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
フィリピン	サバティカル調査(アテネオ・デ・マニラ大学フィリピン文化研究所)			2007.3-8	
フィリピン	資料収集、現地調査			2007.12	
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
東南アジア学会					
アジア政経学会					
「宗教と社会」学会					
主な出席研究会、他の研究活動					
東京フィリピン研究会					
フィリピン研究会全国フォーラム					
社会的活動					
アジア日本相互交流センター(ICAN)理事					
日本同盟基督教団東京宣教区 副宣教区長					
キリスト者学生会 評議員					

森 恵子

講師

教育業績

1 担当した授業

総合英語AB、総合英語CD、速読英語AB、速読英語CD

2 作成した教科書、教材、参考書

オンラインボキャブラリーテスト問題の作成

3 教育内容・方法の工夫 （教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）

学生が自ら行う学習計画・実施・評価の制度を導入

選択制アクティビティの導入（文法・語彙・四技能などの活動から、ニーズに合ったものを選んで学ぶ）

多読教材のブックレポートをオンライン化（教員とクラスメートがコメントをつけられる）

4 教育関連の委員会など

AO委員会

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

人形劇サークル顧問

6 その他の教育活動 （公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など）

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
The 41st Annual TESOL Convention	Go to Commercial		北米シアトル	2008.3.19-24	他2名との共同研究発表
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
JALT					
主な出席研究会、他の研究活動					
社会的活動					

柳沢美和子

准教授

教育業績

1 担当した授業

Japanese Language I & II, 英語通訳法

2 作成した教科書、教材、参考書

3 教育内容・方法の工夫 (教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用)

授業評価は、日本語の方は学内で行うものとは別にもう少し詳しいものを実施しています(今後の改善に生かすため)。

4 教育関連の委員会など

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

バルナバ会のお手伝い

チャペル通訳とコーディネート

アジア神学コース留学生の歴史見学(佐原水郷、国立歴史民俗博物館、房総の村、成田山)

6 その他の教育活動 (公開講座講師、学外での教育関連の活動、教育実践に関する受賞など)

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
The 2nd International Conference on Task-Based Language Teaching	Teacher Development in TBLT (Task-based Language Teaching): Sensitizing Teachers to Authentic Discourse.	Task-based Language Teaching 2007	Honolulu, Hawaii	2007.9.20-22	
The 2008 American Association for Applied Linguistics (AAAL) Annual Conference	Developing L2-pragmatic Competence through Second-language Socialization.	American Association for Applied Linguistics (AAAL)	Washington D.C., USA.	2008.3.29-4.1	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
International Pragmatics Association (IPrA) 会員					
American Association for Applied Linguistics (AAAL) 会員					
主な出席研究会、他の研究活動					
社会的活動					

大和昌平

講師

教育業績

1 担当した授業

実践神学概論、東洋思想、Eastern Thought、説教学演習

2 作成した教科書、教材、参考書

3 教育内容・方法の工夫 （教育方法の実践や工夫、マルチメディアの活用、学生による授業評価の採用）

4 教育関連の委員会など

5 課外活動など授業以外での教育的貢献

茶道サークル顧問

6 その他の教育活動 （公開講座講師、学外での教育関連の活動、養育実践に関する受賞など）

研究業績					
1 単行本					
書名	執筆記事タイトル(共著等の場合)	編者・共著者	発行	発行年	要旨・備考
牧師の読みとく般若心経の謎			実業之日本社	2007.7	般若心経を牧師の立場で解釈した教養書
2 論文・記事					
論文タイトル	発表媒体(学会誌・雑誌名等)	巻・号・通巻号数	発行	発行年月日	備考
日本宗教における「道具主義」について	韓・日宣教協力国際学術セミナー		総神大学社会教育院	2007.7.12	
不干斎ファビアン研究(1)	基督神学	第20号	東京基督神学校	2008.3	
3 学会・研究集会等への出席					
集会名	発表・展示のタイトル	主催	開催地	開催期間	備考
韓・日宣教協力国際学術セミナー	日本宗教における「道具主義」について	総神大学校社会教育院	総神大学校社会教育院(ソウル)	2007.7.12	
教会教職継続プログラム「牧師のSOSと危機対応」	主イエスのまなざし	国際宣教センター	東京基督教大学	2007.11.5-6	
福音主義神学会関西部会		日本福音主義神学会関西部会	神戸改革派神学校	2007.11.26	
4 前項以外の研究旅行					
旅行先	目的			実施期間	備考
5 所属学会・研究会・社会的活動					
所属学会					
印度学仏教学会					
日本福音主義神学会関西部会					
主な出席研究会、他の研究活動					
社会的活動					